

● 那覇空港滑走路増設事業の紹介  
沖縄総合事務局 開発建設部 空港整備



沖縄総合事務局  
仕事紹介

沖縄総合事務局 開発建設部 空港整備課

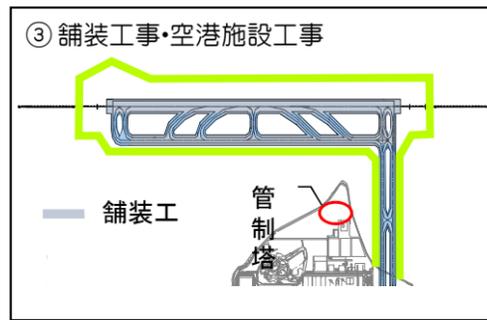
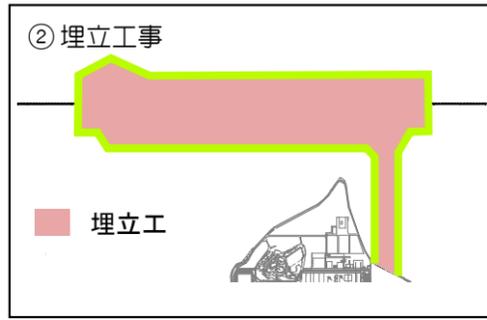
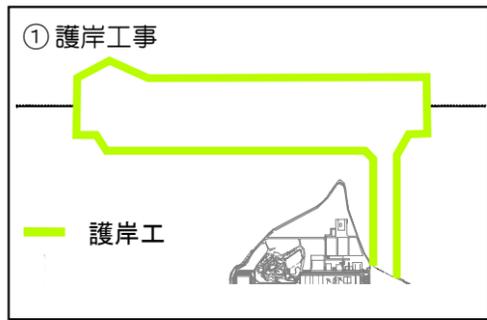
沖縄県の玄関口である那覇空港。その利用は年々増加しており、将来の観光客や取扱貨物量の増加に対応するため、2本目となる新しい滑走路をつくる事業を進めています。

滑走路ができあがるまでの流れは、①外周を取り囲んで護岸をつくり、②護岸の内側に土砂を投入し埋立をして、③滑走路の舗装や管制塔などの設置を行います。

また、これらの工事にあたっては、豊かな海域環境を現場としているため、サンゴ類の移植等を実施し、環境への配慮も行っています。

事業に携わる職員一丸となって、平成32年の供用開始に向けて全力で取り組んでいます。

滑走路工事の基本的な流れ



環境への配慮

サンゴ類の移植活動



新滑走路  
完成予想図

平成32年3月末供用予定



平成28年2月  
時点  
那覇空港



先輩からの  
メッセージ



沖縄総合事務局は国という立場で、道路や港湾、空港の整備などの沖縄振興に関わる仕事をしています。一つひとつの仕事が沖縄の発展に寄与する重要でやりがいのある仕事です。

私は現在、滑走路増設の際に配慮すべき海の生物の保全対策などに関する業務を担当しています。沖縄の魅力のひとつでもある自然環境に係る仕事できて、知識の幅が広がり、毎日楽しく仕事をしています。

みなさんも魅力ある沖縄総合事務局で沖縄のために働いてみませんか？一緒にお仕事できるのを楽しみにしています。

球陽高校 / 琉球大学卒業 上地杏奈